

たまたか

1997

7
No.371

空と緑“新、呼吸する”——広報TAMAKAWA



いざ、出動

シルバー人材センター

ここは、南須釜の柳山ヨムの構内。

先日、設立されたシルバー人材センターから派遣された
会員が草刈りの業務を行っていました。

「私たちのグループは、今日が初仕事なんだよ。」家に夕
夕いるより(シルバー)に勤務している方が「いいね」と話
していました。

事務局に問い合わせると、「毎日、スケジュール(仕事の
依頼)がいっぱいですよ」とのこと。(8ページに関連記事)

みんなできいへるまちづくり

都市計画に指定

8月1日から施行予定

村全体の約7割

21世紀のまちづくりに向けて、玉川村では8月1日より都市計画区域の指定を受けることとなります。平成4年11月に村が作成した第1回の都市計画試案が福島県都市計画審議会に提出されて以来、審議及び検討が重ねられてきました。

県都市計画審議会では、石川郡内ですでに設定されている石川町の「石川都市計画区域」と浅川町の「浅川都市計画区域」に、玉川村及び平田町の区域を合わせて、新たな「石川都市計画区域」として都市計画区域の指定を承認しました。

「いい家に住みたい」とともに、いいまちで暮らしてみたいという住環境整備へのニーズが年々高まってきています。

都市計画は、「みんなで作るまちづくり」を念頭に、機能的で防災にも強く、住み良いまちづくりを目指すものです。住民の皆さんをはじめ建築関係者の皆さんがこの制度を良く理解

されての協力体制が必要になってきます。

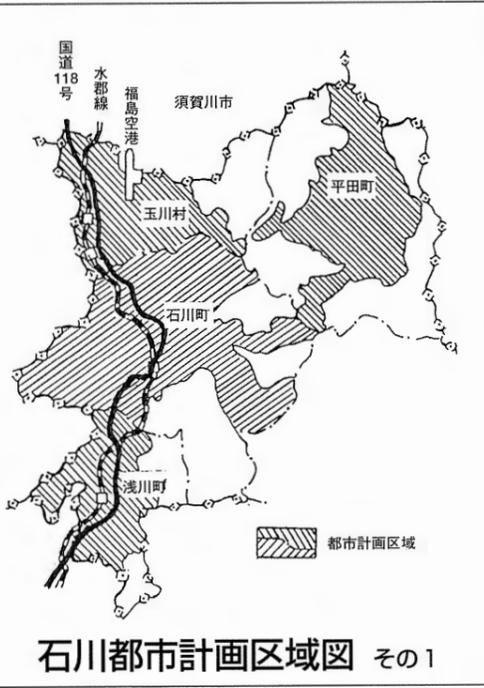
新たに承認された石川都市計画区域の玉川村内の区域は、面積が3,250ヘクタールで村全体面積の約7割の区域が含まれることとなります。大字川辺、蒜生、小高、中、岩法寺、竜崎、吉の全区域と、大字南須釜と北須釜の一部が含まれます。



せまい道路の改善から

特に狭い道路に接して住んでおられるかたは、毎日の生活の不便あるいは非常時における防災避難に不安を感じていませんか。

建築基準法の規定で、建築物の敷地は、都市計画区域においては、原則として幅員4m以上の道路に2m以上接することが義務付けられます。敷地の接する道路の幅員が4m未満の場合は、道路の中心線より2m後退した部分は建築等が制限されます。非常時における防災・避難活動及び通行の安全確保のために道路の中心線より2m後退した線を道路境界線とみなします。



石川都市計画区域図 その1



石川都市計画区域図 その2 (玉川村分)

都市計画区域内は

どうなるの？

都市計画区域の指定を受けたからといってこれまでの生活を営む上では何も変わりません。ただし、これから何かしようとする場合に、例えば次の手続きが必要になります。

- (1) 5,000㎡以上(現在10,000㎡以上)の土地取引をしようとする場合は、知事への届け出が必要となります。
- (2) 面積3,000㎡以上(現在林地のみ10,000㎡以上)の開発を行うには知事の許可が必要となります。
- (3) 家屋などを新築する場合、従来の建築基準法の適用を受けますが、これまでの敷地・構造及び建築設備に関する規定に適合するとともに、新たに道路幅員4m以上に接していなければ許可を受けることができません。

説明会を開催

村と村商工会が共催で

都市計画について、本紙では3月号から6月号まで4回にわたって「シリーズ都市計画」を掲載してお知らせしてきました。

7月10日に開かれた農業委員会7月総会では、委員会からの要請により村から担当者が出席して、都市計画区域内における制限等について説明が行われました。

いい汗かいたネ!!

剣道で育くむ友情

スポ少、埼玉県玉川村を訪問

本村剣道スポーツ少年団は、6月28日・29日と1泊2日の日程で、本村と同名が縁で交流をしている埼玉県玉川村のスポーツ少年団を訪問し



て、青少年スポーツ交流を行いました。昨年、埼玉県玉川村のスポ少が本村で交流試合を行ったことから、今回、埼玉県を訪問しました。交流会は、28日午後1時30分から村トレーニングセンターで開会式が行われました。埼玉県玉川村スポーツ少年団本部長の杉田哲夫さん(議会議長)、本村スポ少を代表して塩澤重男さん(村体協副会長)からそれぞれあいさつのもと、柏俣昌平村長から祝辞が述べられました。スポーツ少年団選手を代表して、埼玉県玉川村の能島鼓太郎君と本村の佐藤友哉君がそれぞれ昨年の交流の思い出や今回の交流に期待することを含めたあいさつのもと、約2時間30分の練習試合と合同練習が行われました。

「残心」を課題に!!

もう半歩、いや一歩前へ

台風8号の影響で、トレーニングセンター内は湿度が高く、すこし動いただけでも汗がビッシヨリ。

玉川少年剣友会所属の選手10名と須釜少年剣友会所属の選手10名がそれぞれ埼玉県玉川村スポ少の選手たちと練習試合を行いました。

昨年の交流で顔見知りも多く、極度の緊張感もなく伸び伸びと試合が行われ、お互い日頃からの練習を遺憾なく発揮していました。また、試合終了後には合同練習が行われ



埼玉県玉川村スポ少の杉田本部長のあいさつ



新井望未君(埼玉県玉川村スポ少)が選手宣誓



本村スポ少を代表して佐藤友哉君があいさつ

ました。閉会式では、埼玉県玉川村スポーツ少年団指導員の佐口利克先生から「今回の交流試合も、とても良い内容でした。しかし、『残心』(打ち込んだ後の姿勢)が型だけに

なっており、本当の意味での『残心』を今後の課題にして練習して行ってほしいと思います」と総評が述べられました。また、本村の指導員の野口庄嗣先生からも「もう半歩、一歩、前に出ることによって本取れる試合が数多くありました。積極的に前に出る練習をしてください」と話されました。

バーベキューで懇親会

村トレーニングセンターでの交流試合の終了後、隣の小川町にある『埼玉県立小川少年自然の家』においてバーベキューでの懇親会が開かれました。



指導員の先生方は、技術的な話題に

子どもたちは、直ぐに打ち解けて、練習試合のことや、学校のことなどに話が弾んでいました。

子どもたちは、直ぐに打ち解けて、練習試合のことや、学校のことなどに話が弾んでいました。

また、埼玉県玉川村の保護者の方は、「昨年、福島の子供たちを訪問して親子ともどもいい経験と思いができました。また、機会があったら是非行ってみたいですね。」と話していました。

懇親会では、埼玉県玉川村スポ少の保護者の皆さんにより、アトラクションとして空クジ無しのクジ引きが行われ、全員にプレゼント品が贈られました。

懇親会が終わった後、少年自然の家にあるプラネタリウムで参加者が星の勉強を兼ね

剣道交流ものがたり

今回の交流に参加したある保護者は、「このような青少年のスポーツ交流事業はとて素晴らしいことだと思います。この世代での交流した経験が大人になった時に大いに活かされると思います。そして、将来も両村の絆が固く結ばれることになると思っていますね。」と話していました。



1



2



3



4



5

- 「ヨシ!! 気合を入れて行ってこい」鈴木先生に励まされて、いざ出陣
- 保護者の皆さんも真剣なまなざし
- 指導員の先生方同士の激しい練習
- みんなで楽しくお昼の時間です
- 埼玉県立自然史博物館で、動植物の生態を学習



選挙人名簿定時登録 居住の事実が必要

大学生などに個別調査を実施

選挙人名簿の登録は、毎年9月1日を基準日とした「定時登録」と選挙ごとに行われる「選挙時登録」があります。この名簿に氏名が登録されないと選挙をすることができません。主な登録要件として年齢が満20歳以上であり、本村の住民基本台帳に記載されかつ現実に居住していることが必要になります。

主婦～「家の息子は、東京の某大学の3年生です。玉川村に住居登録しておりますが、実際には、東京のアパートに1人住まっています。選挙人名簿に登録にならないのでしょうか？」

委員会～「はい、登録にはなりません。もし、選挙人名簿に登録になるとすれば、実際に居住している東京に住居登録をすれば、その住所地の選挙人名簿には登録になります。但し、村や県の選挙には投票することはできません。」

上記はある問答例です。ことしの定時登録も近づいてきました。7月下旬から8月上旬にかけ「学生と転入者」を対象に往復はがき等により居住の有無を確認しますのでご協力ください。

※お問い合わせ先
玉川村選挙管理委員会(TEL57-4621)まで



収入役の宗形氏

村収入役に宗形友三氏が就任

元村総務課長の宗形友三氏(63歳)が7月1日付で村収入役に就任しました。6月定例議会に人事案件として提案され満場一致で可決され、車田村長から辞令書が交付されました。宗形氏は、岩瀬農学校を卒業後、母畑農業共済組合に勤務し、昭和30年に旧泉村に職員として採用され、合併後も玉川村職員として、税務課長、支所長、議事事務局長、総務

課長を務め平成5年に定年退職。その後、村ふれあいセンター所長を本年3月末まで務めていました。「辞令書を手にして」村収入役という重責に身の引き締まる思いです。微力ではありますが、村の発展のために全力を尽くして参りたいと思います。」と抱負を述べていました。趣味は山歩き。北須釜字雀森の自宅に妻、子供、義母との4人暮らし。

ガンバリました!! 県南大会で大活躍

自転車競技 玉一小チーム 準優勝、女子剣道 石森さん(須中) 3位



準優勝した玉一小のメンバーと先生方



顧問の溝井先生(左)と石森希美さん

目標は東北大会出場

中学校体育連盟の剣道県南大会は、6月17日に本村の泉中学校体育館を会場に行われました。女子個人競技に出場した須釜中学校3年の石森希美さん(山小屋)は、見事3位入賞を果たしました。石森さんは7月21日にいわき市で開かれる県大会への出場権を手中にしました。6月末までは、期末試験があつて2日に1度の練習しか

県南大会の力べを破る

こども自転車県南大会は、6月28日郡山市の朝日が丘小学校で開かれ、先に行われた石川地方大会で準優勝した本村の玉川第一小学校チームが出場しました。学科と体育館での技能走行が行われ、玉一小チームは、見事準優勝に輝きました。玉川一小チームは、昨年まで石川地方大会で6年連続優勝しており、自転車競技は、お家芸的なものでしたが、これまで県南大会では、力を十分に発揮

できませんでした。7月に入ってからは集中的に練習をこなし「東北大会出場を目標にがんばります」と話していました。また、顧問の溝井先生も「石森さんのいいところは、丁寧な剣道と声がよく出ることです。現在は、体調も良く気持ちも充実しているのですね。待っています。」県大会で、得意の「コテ」を決め、上位入賞が期待されます。

ふれあいセンターに 新職員2名

村ふれあいセンターに7月1日から新たに職員2名が採用になりました。新職員は、ホームヘルパーの三輪光江さん(小高)と寮母の向井明子さん(川辺)です。村社会福祉協議会長の車田村長から辞令書が交付された二人は、「早く仕事を覚えて、利用者のお役にたてるよう頑張りたいと思いますのでよろしく願います」と話していました。



ホームヘルパーの三輪さん(左)と寮母の向井明子さん(右)

ポンプ操法選手団結団式

第43回福島県消防操法競技石川支部大会(7月27日石川町で開催)に出場する選手団の結団式が7月7日午後8時から村民グラウンドで開かれました。今回出場するのは、小型ポンプの部に中分団(古寺貴栄分団長)、ポンプ車の部に小高分団(溝井康夫分団長)が出場します。

式では、車田村長と佐久間消防団長などから激励のあいさつのもと、村と消防団からそれぞれ激励金が贈られました。また、式の前に第1回目の仮審査会が行われ練習の成果をチェックしていました。

なお、選手は、次のとおりです。

(中分団)				(小高分団)			
指揮者	小針	一志	夫幸	指揮者	小針	達夫	夫幸
1番員	首藤	芳春	和美	1番員	柳沼	保和	和美
2番員	高林	浅輝	晃夫	2番員	関根	藤伸	夫徳
3番員	小針	仁一		3番員	須藤	田賀	
補充員	岩谷	唯義		4番員	沖田	賀一	
				補充員	有賀		



決意表明をする小高分団の小針達夫さん



仮審査会での中分団の競技



永島さんを囲んでグループ討論

俳優の 永島さん、村おこしを語る
プロジェクトチームで

村健康福祉課では、9月に健康づくりイベントを開くためプロジェクトチームを編成して準備を進めています。

プロジェクトチームのアドバイザーとして俳優の永島敏行さんがこのほど来村。永島さんは、専修大学の準硬式野球部に在籍していた当時の級友が秋田県十文字町におり、十文字町の村おこしに自ら参画した経験が話されました。都会の人々を呼んで

田植えや稲刈りなどの農作業の体験事業、小さな映画祭の開催などの実例が紹介され、農村の人たちとの交流を通して農村をこよなく愛するといふ永島さんの話にプロジェクトチームのメンバーも熱心に耳を傾けていました。

貴重なアドバイスを受けたメンバーは、イベントの開催に心を新たにしていました。

ハンドボール世界選手権日本代表選手 辻昇一さんが来庁

6/30

5月に熊本市で行われたハンドボール世界選手権日本代表選手で本村出身の辻昇一さん(24)(大崎電気)が世界選手権出場のため車田村長を訪問しました。

日本代表は予選を通過し、決勝トーナメント1回戦で前回優勝チームのフランスと対戦。辻選手の逆転シュートなどの活躍で優勢に進みましたが、終了間際に痛恨の逆転負け。

日本代表選手で一番苦い辻選手は、「来年は、アジア大会もありますし、また、オリンピック予選へと続きます」と今後のスケジュールに村長も「故障しないように注意して、オリンピック目指して頑張ってください」と激励していました。



村長とガッツリ握手をする辻昇一さん(中央)、右は父親の泰典さん

震度5を体験
すがま幼稚園(伊藤政憲園長・園児58名)と須釜児童館(関根英夫館長・児童30名)で防災避難訓練が行われました。

須賀川広域消防本部から消防署員5名と起震車、消防車、救急車の3台が配置され、署員から避難する時の注意事項を聞いたあと、実際に起震車にのって震度5の地震を体験しました。



激しい揺れにテーブルの下に避難



歩行訓練中の児童

避難訓練・交通安全を学ぶ
歩き方を実習

須釜児童館では、児童の交通安全指導教室を開き、交通安全の啓蒙を図りました。交通安全教育専門員の渡辺富幸さんが講師になって、園庭で横断歩道を渡る時の左右の確認の仕方、手の上げ方、歩き方などについての話を聞いたあと児童館近くの道路を実際に歩きながら交通安全を勉強しました。

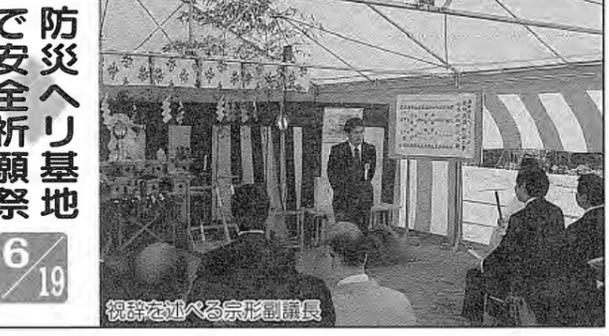


完成予想図

防災へり基地で安全祈願祭

福島県が計画を進めている消防防災へりコプター基地施設の新築工事の安全祈願祭が福島空港に隣接する施設予定地で行われました。

同施設は、阪神淡路大震災を教訓として災害に迅速に対応するための中核的な基地として、来年4月からの開設を目指して整備されます。施設関連整備費は、へり1機を含んで約22億円になります。祈願祭には、村から宗形副議長が出席しました。



6/19

祝辞を述べる宗形副議長

石森兄弟が受彰
県消防協会石川支部幹部大会

第49回福島県消防協会石川支部幹部大会が石川町体育館で行われました。

大会には、石川郡内の各町村消防団幹部約250名が出席しました。殉職消防団員の霊に対して黙とうが行われ、天皇陛下のお言葉が奉読されたあと、永瀬支部長(石川町消防団長)から式辞、山口県中地方振興局長からあいさつがそれぞれ行われました。

表彰では、本村から鈴木正浩さん(北須釜に福島県知事表彰、関根秀勝さん(小高)に日本消防協会会長表彰が贈られました。また、その他の本村関係者では、県消防協会会長表彰が3名に、石川支部長表彰が21名にそれぞれ表彰されました。

石川支部長表彰の親子等消防の部で石森金弘さん、幸治さん(山小屋分団)兄弟が表彰され、兄弟での受彰はたいへん珍しく話題になっていました。



渡辺理事長のあいさつ

シルバー人材センターが発足
お気軽にご依頼を

事務所は商工会内に

6/11

玉川村シルバー人材センター設立総会が村就業改善センターで開かれました。

村商工会では、本年4月に村からの設立及び要請により本格的にセンター設立の準備を進めてきました。

総会では、登録予定者が出席して定款、就業規則、配分規定などが審議されました。また、役員選出では、理事長に渡辺政一氏(北須釜)が選任されました。

設立時会員は、61名となり各種作業に活躍が期待されています。なお、単価などについてのお問い合わせは事務所(商工会内: ☎57-2250)まで。



永瀬支部長から表彰を受ける石森金弘さん(左)と幸治さん(右)

子どもを「誘拐」から守ろう!!

「声掛け事案」が多発

家庭で話し合いをしましょう

全国的に幼児や小、中学生を狙った声掛け事案が多発しています。「お菓子を貰ってやる」とか「車で送ってやる」などのことばで誘うケースや、最近では流行りのオモチャをあげるから」と言いつつ誘うことばもあります。村内でも類似した事案が起きています。神戸市で起きた小学生殺害事件などの凶悪犯罪が起きないとも限りません。犯罪に巻き込まれないように村民全員で防犯に努めましょう。

多発している声掛けで、誘い方は道を尋ねたり、家族のことを持ち出したお菓子などを贈るしぐさを見せるなどがあります。また、爆発的な人気のオモチャ「たまごっち」を持ち出す手口も相次いでいます。

児童、生徒が狙われ易いのは、一人で行動しているときです。登下校など、お菓子を贈るしぐさを見せるなどがあります。また、爆発的な人気のオモチャ「たまごっち」を持ち出す手口も相次いでいます。

家庭で話し合う場合、子どもたちに次の5つのことを約束させましょう。

- ① 知らない人にはついて行きません。
- ② 誰かに連れて行かれそうになったら「助けて」と大声で助けを呼びます。
- ③ 一人では遊びません。
- ④ 友達知らない人に連れて行かれそうになったら大声で助けを呼びます。
- ⑤ 遊びに行くときはどこで、だれと遊ぶか、家の人に言うてから出掛けます。



夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動は、夏特有の暑さや行楽による疲労、解放感による無謀運転などの増加から交通事故が多くなるので、県民一人ひとりの交通安全意識を高め、交通ルールを守り、交通マナーの実践を習慣付けることにより、交通事故防止を図ることを目的に行われます。

7/21(月)から7/30(水)まで

夏の交通事故防止 県民総ぐるみ運動



「キミとボク「ベルトしめた」が愛ことば」

重点

- 1 青少年の交通事故防止と悪質運転の追放
- 2 子どもと高齢者の交通事故防止

安全で楽しい夏休みを過ごしましょう

福島県のコンテナ貨物は小名浜港から

あなたの企業の物流コストの

リストラ進んでいますか!

物流は365日、少しのコストも節約へ

福島県で初めての外国航路のコンテナ船が入港できるコンテナターミナルが来年4月に小名浜港に完成します。これにより、外国がぐくんと身近になります。

航路が開通されると、コンテナ荷主企業の皆様にとって次のようなことが期待できるようになります。

福島県は、東北6県の中でコンテナ貨物の出し入れが最も多く、各方面からコンテナターミナルの必要性が叫ばれていました。

(1)費用と時間が節約できる
現在、福島県のコンテナ貨物は、主に横浜や東京港を通して出入りしており、この陸送距離は約二百kmもあります。小名浜港だとなんと1/3で済みます。

ターミナルが完成し、外国貿易コンテナ

(2)より良いサービスが提供される
現在の福島県の貨物の出し入れを見ると、東南アジアや

中国との取引が多く、まずはこの航路の船を誘致するように船会社と交渉しています。また、船が入ってから貨物がお客様の手に届くまでの日数を今よりも短縮できるようにいたします。なお、倉庫スペースが足りず、貨物を港で保管してほしいお客様には、安い費用で御要望にお応えします。その他お困りのことや御要望がありましたら、なんなりと左記宛にお知らせください。お問い合わせをお待ちしております。



多目的荷役クレーンのイメージ写真

小名浜港コンテナターミナルのあらまし

多目的荷役クレーン: 1基(能力)34トン吊り21個/h
コンテナヤード面積: 16,700㎡
コンテナ蔵蓄能力: 約420個(20ftコンテナ)
供用開始予定: 平成10年4月(整備年度平成8~9年度)

(問い合わせ先)
●福島県土木部港湾課 TEL(0245)21-7496
●福島県小名浜港湾建設事務所 TEL(0246)54-2412
●いわき商工会議所小名浜港外国貿易コンテナ航路推進委員会 TEL(0246)54-6562

第26回玉川村少年球技大会 日程決まる!!

8月3日(日)須釜小、勤体で開催

玉川村青少年育成村民会議主催の第26回玉川村少年球技大会は、8月3日(日)午前8時30分(雨天の場合は、翌日に開催)に須釜小学校校庭及び屋内運動場、玉川村勤労者体育センターで行われます。

なお、大会要領は、次のとおりです。

- (競技種目) 男子…ソフトボール 女子…ミニバスケットボール
- (参加申込) 7月22日(火)までに事務局(住民課)へ選手名簿を提出する。
- (抽選会) 7月24日(木)午後7時から玉川村就業改善センター(農研室)で行う。



第9回 玉川夏まつり

8月13日(水)に開催

第9回玉川夏まつりは、玉川夏まつり実行委員会主催で8月13日(雨天の場合は、翌14日に順延)に玉川村役場駐車場をメイン会場に行われます。主な内容は次のとおり。

花火大会、各種模擬店、金魚すくい、ビアガーデン、野外ステージ大会、盆踊り大会、芸能発表、青空市場など





試合前の練習



能馬君(埼玉県玉川村)の歓迎のあいさつ



「出番を待つ」緊張するよなわ

～青少年スポーツ交流より～

県中地域水道用水供給企業団 職員募集(一般事務・大学卒程度)

県中地域水道用水供給企業団職員(大学卒程度)採用候補者試験を次により行います。

(1) 試験職種及び採用予定人員
一般事務(大学卒程度) 1名

(2) 受験資格 昭和44年4月2日から昭和51年4月1日までに生まれた者(学歴は問いません)

(3) 試験の方法 大学卒程度で次により行います。

① 第1次試験
教養試験(一般知識について択一式の筆記試験)

② 第2次試験
①お問い合せ先
※県中地域水道用水供給企業団 〒963-78 石川町字下泉22番地

① 第1次試験合格者に対し、個別面接と作文の試験

(4) 試験の期日及び場所

① 第1次試験
平成9年10月26日(日)
県中地域水道用水供給企業団(福島県石川合同庁舎内)

② 第2次試験
平成9年11月下旬
県中地域水道用水供給企業団(福島県石川合同庁舎内)

平成9年度警察官B・婦人警察官・警察事務職員(高校卒程度)採用候補試験日程

試験の種類	区分試験(職種)採用予定人員	受験資格	第1次試験	第2次試験	試験場所
福島県警察官	警察官B 20名 警察官 程	昭和43年4月2日から昭和55年4月1日までに生まれた男子で、大学卒以外	◎受付期間 7月28日(月)～ 8月19日(火) ◎試験日 9月21日(日) ◎合格発表 10月17日(日)	◎試験日 10月31日(金) ◎合格発表 11月28日(金)	福島工業高校 郡山高校 会津工業高校 磐城高校 相馬農業高校
	婦人警察官 3名 程	昭和43年4月2日から昭和55年4月1日までに生まれた女子で、大学卒以外	同上	同上	同上
福島県職 高校卒程度	警察事務 2名 程	昭和51年4月2日から昭和55年4月1日までに生まれた方で、学歴は問いません。「職務内容」警察本部、警察署において、一般行政の事務に従事する。	◎受付期間 8月11日(月)～ 9月2日(火) ◎試験日 9月28日(日) ◎合格発表 10月17日(日)	◎試験日 11月5日(水)の(うち1日) 11月7日(金) ◎合格発表 11月28日(金) ◎試験科目 ●口述試験 ●作文 ●適性検査 ●身体検査	福島女子高校 安積女子高校 若松女子高校 磐城女子高校 原町高校

お問い合わせ先 福島県警察本部警務部警務課人事係
〒960-70 福島市杉妻町2-16 ☎0245-22-2151(内線2146)
石川警察署 ☎26-2191・玉川駐在所 ☎57-2053

須賀川広域消防組合 消防職員(高卒程度)採用試験

平成10年度須賀川地方広域消防組合消防職員(高校卒程度)採用候補者試験を次のとおり行います。

1 職種及び採用予定人員 若干名

2 受験資格 昭和47年4月2日から昭和55年4月1日までに生まれた者(学歴は問いません)

3 試験の方法及び内容
(1) 第1次試験 筆記試験を高校卒業程度で行います。なお、性格検査及び作文を同時に実施します。
(2) 第2次試験 第1次試験合格者に対し、次の試験等を行います。
ア 口述試験 イ 体力検査
ウ 健康診断 エ 身上等の調査

4 試験の期日、場所
(1) 第1次試験 平成9年9月21日(日) 須賀川市役所
(2) 第2次試験 平成9年11月上旬の予定(口述試験) 須賀川市役所(体力検査) 須賀川広域消防本部

5 その他 申込み方法などの詳しいお問い合わせは、須賀川広域消防本部総務課職員係(☎0248-76-3111)まで。

暮らしと電気安全 単相三線式が普及しています

100ボルトと200ボルトが両方同時に使える便利な単相三線式が普及しています。主漏電遮断機を通っている電線が2本ならば100ボルト専用の単相二線式配線、3本の両方が使える単相三線式配線です。単相三線式はパワーのある200ボルトの電気器具も使え、将来電気の使用料が増えた場合でも簡単に対応ができる便利な配線です。単相三線式回路には、中性線欠相保護付漏電遮断機を取付ましょう。

7月 山開き・川開き

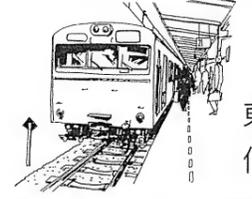
落雷にご注意 (財)東北電気保安協会

伝言板



～図書室新書案内～
地下鉄サリン事件の被害者にインタビューした、今話題のベストセラー作品

村上春樹氏の「アンダーグラウンド」が入りました。



東京の地下でほんとうに何が起こったのか?

寄付ありがとうございます

下記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

- 小高の溝井一夫さんから 5万円
- 大橋兄弟オフィスから 1万円
チャリティー益金として (村社会福祉協議会)



7月8月の健康ごよみ

- 7月
- 25日(金) 3歳児健診 午後1時～
 - 29日(火) ツベルクリン反応検査 午後1時～
 - 30日(水) ツベルクリン反応検査 午後1時～
 - 31日(木) ツベルクリン判定及びBCGの接種 午後1時～
- 8月
- 1日(金) ツベルクリン判定及びBCGの接種 午後1時～
 - 7日(木) 機能訓練 午前10時～
 - 8日(金) 3・4カ月健診 午後1時～
 - 13日(水) 股関節脱臼検診 午後1時30分～2時
 - 15日(金) 1歳6カ月児健診 午後1時30分～
- 保:保健センター 須:須釜公民館
中谷:中谷農村婦人の家 愛:受付時間

お盆のゴミ収集・し尿くみ取りのお知らせ

◆ゴミ収集…平常どおり行います。

◆し尿くみ取り…8月14日、15日の2日間休みとなります。お盆前にくみ取りを希望される方は、8月1日までにお申し込みください。

村のようす (9年7月1日現在)

- 1,735戸(+4)
- 7,636人(+11)
- 3,736人(+8)
- 3,900人(+3)

国民健康保険税 第1期
国民年金保険料 6月分
【納期限は7月25日(金)です。忘れずに納めましょう。】

今月の納税

お誕生おめでとうございます (6月届出分)

地区	出生児氏名	保護者名
川辺	野崎 和馬	和彦
〃	吉田 直樹	広之
小高	車田 瑞穂	茂夫
岩法寺	関根 広樹	信
竜崎	小林 和真	智和
〃	鈴木 海斗	雄士
南須釜	塩田 紘夢	敦弘
〃	小山田 蒼汰	弘
吉	矢部 拓人	政美

おくやみ申し上げます (6月届出分)

地区	死亡者氏名	年齢	世帯主名
小高	溝井 正八	76	一夫
岩法寺	渡邊 幸治	60	貴幸

歌愁短歌会玉川支部詠草集

株の間に映れる空に根を出して浮草一つ風任せなり
炎天下灼けつく畑に雨欲しと野菜のうめき聞こゆる如し
わが国に贈られしと聞く花水木永く諫えん友好の花
岩の間に二本の葎萌え出でて覗けばさらにほんのり匂う
朝早く女が新聞配達すバイクに乗れる身を羨しめり
紅の若戸大橋渡りゆく、高塔山にも春来たらし

小針 愛子
柳沼 ツヤ
溝井はなよ
小針みね子
曲山きくみ
吉田 英祐

村民館

趣味の達人

④

『自然木の工芸』……

関根 米二さん

今月は南須釜にお住まいの関根米二さん(七六歳)の自然木を利用した工芸品の収集をご紹介します。

「どんなキッカケで始められたんですか？」

「そもそも終戦間もない頃に、自宅の近くにあった柳の木からタバコ(刻み)入れを作ったのが始まりだったと思います」

「特に誰かに師事して始められた訳ではないんですか？」

「全く自分の考えで始めた趣味です。」

「素材となる木や木の根を見つけてるのは、わざわざ山を探して歩くのですか？」



「いいえ、見つけようと思っ
て見つかるものではありません。
ん。偶然に見つける場合がほ
んどです」

「いや、分からないです。何かにはなるだろうと思っ
て、変わった形をしたものを
家まで持ち帰ってから考えて
います。」

「この趣味の楽しさは何でし
ようか？」
「二度と同じ作品が作れない
こと、また、他人にも同じ作
品が作れないことでしょうか。」

「これは、自然に近い形で作
られるほど良い作品といえる
のではないですか？」

「あまり手を加えずに自然の
形を崩してしまいますか
ら……」

「お気に入りの作品はどれで
すか？」

「このカエルは気に入ってい
ます。」

「関根さんは、この他に竹細
工とゲートボールを趣味にし
ています。」

「全然ありません。こだわり
は形だけです」



シリーズ「私の宝もの」③

高橋 兼嘉さん(川辺)

私の大切な宝ものは、この2冊
の手製の軍隊日誌帳です。

私は、昭和20年1月に南支派
遣軍「振武兵団」に入隊しまし
た。この手帳は、戦地で作りま
したが、物資が不足しており、
長靴の革を表紙にして、ワラ半
紙を小さく切り取って作りまし
た。

第百二十九師団歩兵第九十一
旅団司令部附通信班無線小隊長
として、下関港から釜山、満州、
そして北支を通じて南京、上海、

そしてこのほど中国に返還にな
った香港までの出来事などが記
録してあります。また、戦地で
創作した俳句や短歌、歌謡曲の
歌詞などや戦友の名前なども記
してあります。

終戦後、捕虜となりこの手帳
のような私物は取り上げられる
ことが通常でした。私は取り上
げられることなく持ち帰ること
ができた、とても幸運でした。傷
みがなく保存できたのも革表紙
が良かったと思います。

玉川村の皆様、玉川会の皆様お
元氣ですか。私は、東京都江戸川
区に住んで30年近くになります。
墨田区に始まり、杉並、文京区と
住みましたが、どこも住みよい場
所でした。江戸川も当時は、菜の
花畑とか雑草などでいっぱいでした。
でも現在は住宅とビルデイン
グに生まれ変わり、近くには瑞江
という地下鉄の駅ができ、何かと
便利になりました。

玉川村での思い出は、普通だった
木造校舎の小学校です。春になると
校門の桜並木が目につかなくて
ます。また、小学校の裏には、私
の家の畑などが沢山ありましたの

お陰様で玉川会にも入会するこ
とも出来て嬉しく思っております。
今人気の竹炭を知り、ご飯に、
お茶に、お風呂にと使い友達にも
分けています。時折、田舎に帰り
ますが、いつも心温まる歓迎を受
けます。懐かしい思い出と人情あ
ふれる玉川を忘れることは出来ま
せん。誇りに思っています。

東京玉川会コーナー



心に残る 我がふるさと 『わたしの思い出』

欠端 フミ子さん
(南須釜出身・小原金久さんの叔母)



夏本番を前に行楽の季節を迎え
デパートやスパーでは、沢山の
目玉商品を取り揃えたチラシが毎
日のように入ってきてすぐに山の
ようになってしまいう今日この頃で
す。

で、よく手伝って校舎を眺めてい
たのを覚えています。帰りは、姪
たちとあちらこちらと歩き回り、
野イチゴや桑の実などを食べなが
ら家路に着きました。